

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、トランプ米大統領が保護主義的姿勢を強め、「極めて大規模」な国境税を課す方針を改めて示しているものの、中南米通貨に対するリスク回避の動きは限定的でレアルも対ドルで堅調に推移。一時3.15台半ばまでレアル高が進行する時間帯も見られた。同大統領は昨日、企業幹部との朝食会に出席し、①雇用を米国外に移転する企業には「極めて大規模」な国境税を課す(我々が望んでいるのは製造業を米国に取り戻すこと)、②環太平洋連携協定(TPP)離脱の大統領令に署名し、北米自由貿易協定(NAFTA)も再交渉する、③自動車貿易に関して日本と不均衡が発生している、④自身の減税案は経済成長の加速に寄与する(中産階級と企業の双方を対象に大型減税を実施する)、⑤成長促進には減税より規制への取り組みが重要であり、規制の75%緩和を確約する、などと語った。なお、NAFTA再交渉についてメキシコのPenyarieto大統領は、「米国、カナダ、メキシコの3国間の自由貿易を保持すべきであり、通商に関税や制限を課すべきではない」との見解を示している。

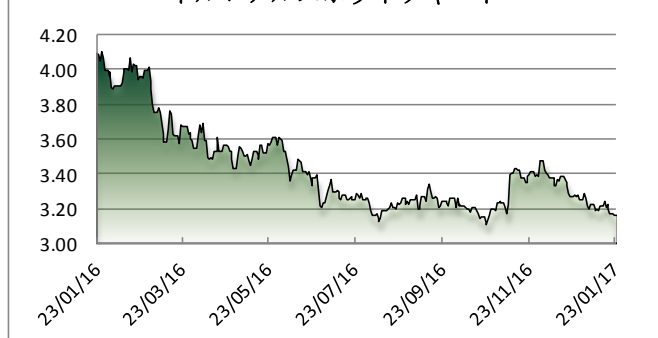
ブラジル中銀が昨日公表した週次サーベイ(FOCUS)では、年内と2018年の成長率がそれぞれ+0.5、+2.20%に据え置かれた一方、足許の利下げペースの加速を受け、年内政策金利通しが前週の9.75%から9.50%へ、来年が9.50%から9.38%へ引き下げられた。

マーケットデータ

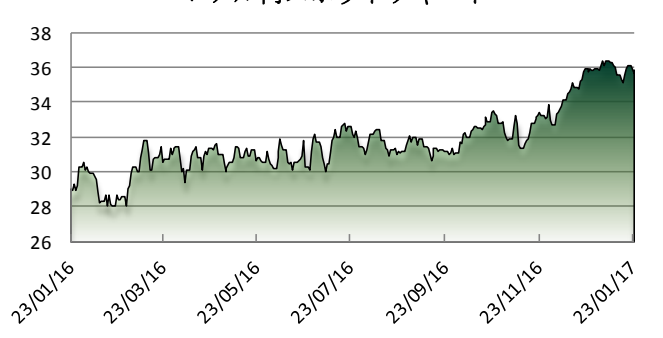
Indicator		Unit	1月20日	1月23日	前日比	12月23日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.1743	3.1646	-0.0097	3.2703	-0.1057
	対円	JPY	36.10	35.62	-0.48	35.88	-0.26
	対ユーロ	BRL	3.3976	3.4014	+0.0038	3.4177	-0.0163
円	対ドル	JPY	114.62	112.71	-1.91	117.33	-4.62
	対ユーロ	JPY	122.69	121.33	-1.36	122.66	-1.33
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	64,521	65,749	+1,228	57,937	+7,812
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	254.6	252.4	-2.2	282.8	-30.4
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10.93	10.85	-0.08	11.46	-0.61
DI Future Apr17 (金利先物)		%	12.50	12.50	+0.00	12.98	-0.48
3 Months US Dollar Libor		%	1.043	1.043	+0.000	0.997	+0.046
CRB Index (国際商品指数)		Index	194.0	194.4	+0.4	190.5	+3.9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。